

こども 若者の

多様性 と 創造性

momo forum

参加申し込みは
こちらから
締切:6/28(金)13:00



<https://ws.formzu.net/fgen/S989616718/>

こども・若者たちの声を聴き、可能性と課題を考え、ともに未来をつくる

参加無料
(定員約60名)

本フォーラムは、こども・若者に関するテーマや論点を多くの方と共有したり議論する場として「一般社団法人もも」が開催します。

人が自分を大切にすることは、学校や家庭に加えた居場所をもつことと関係していると私たちは考えています。こども・若者の声に耳を傾け、こどもたちが権利の主体となるまちづくりについて、また、こどもたちを中心に据えた取り組みがセクターを越えた協働について議論していきたいと考えています。全ての子どもたちが未来に希望を抱ける社会をつくるには、いま何が必要なのか。そのヒントを探りたいと思います。

みなさまも子ども・若者について一緒に考えてみませんか？

対象

- 教育に携わろうと考えている学生
- こども・若者支援に関わる方々
(行政職、学校の先生、支援者、ボランティア参加者、応援くださる方など)

PROGRAM

- 13:40 開場
- 14:00 開会挨拶
- 14:10 一般社団法人もも 活動報告
- 14:30 基調講演
「こども若者の権利から考えるまちづくり」
- 15:20 パネルディスカッション
「セクターを越えた協働」
- 16:10 質疑応答
- 16:20 閉会挨拶

当日はもものこどもたちによる
展示ブースもございます



基調講演

「こども若者の権利から考えるまちづくり」

講師 | 能島祐介さん

こどもの権利を基盤とした取り組みについてお話しいたします。

パネルディスカッション

「セクターを越えた協働」

モデレーター | 山内幸治さん

パネリスト | 能島祐介さん、藤川盛司さん、熊田知香さん、真鍋康正さん、伊澤貴大

こども・若者を中心に据えた取り組みがセクターを越えてどのように協働されるかをテーマに議論します。学校、行政、民間企業、団体などが担う公的な役割と、民間が果たす役割、それぞれがどのように連携し協働するかについて、参加者が意見交換できる機会にしたいと思っています。

講師・モデレーター、パネリストのおはねは、会場入り口2階19号

講師・パネリスト紹介

基調講演

● 講師 + パネリスト

能島 裕介さん 尼崎市子ども政策監 / 尼崎市教育委員会事務局参与

神戸市生まれ。関西学院大学在学中に阪神・淡路大震災で被災した子ども達の支援活動に従事。大学卒業後、株式会社住友銀行を経て、NPO法人ブレンヒューマニティーを設立、理事長に就任。大学生ボランティアを主体としながら青少年を対象にした野外活動、国際交流活動、不登校支援活動などを展開。2013年4月、尼崎市参与に就任。2017年12月、NPO法人ブレンヒューマニティー理事長を退任。2018年4月、尼崎市理事に就任。教育次長を経て現職。



パネルディスカッション

● モデレーター

山内 幸治さん NPO法人ETIC. シニア・コーディネーター / Co-Founder

大学在学中に、NPO法人ETIC.の事業化に参画。国内初の実践型インターンシップの事業化や、その仕組みの地域展開に取り組む。その後、社会起業家の育成を行うアクセラレーションプログラムや先進10自治体と連携したローカルベンチャー協議会の設立など、各省庁、大手企業、ベンチャー企業、地方自治体等と連携して、社会や地域課題に取り組む担手を育む環境整備を進めている。認定NPO法人カタリバ理事、NPO法人JANIC理事、環境省「地域循環共生圏づくりプラットフォーム事業」アドバイザー、科学技術振興機構「SDGsの達成に向けた共創的研究開発プログラム(SOLVE for SDGs)」アドバイザーなどを務める。

● パネリスト

藤川 盛司さん 高松市政策局政策課地域活力推進室

高松生まれ高松育ち。学生時代は札幌市、社会人で堺市へ。年齢制限ギリギリで高松市役所に入庁。生活保護CW、市議会事務局、財政課、コミュニティ推進課、社会福祉協議会への出向、地域共生社会推進室などを経て2024年4月から地域活力推進室で移住・定住促進などを担当。社会福祉協議会では、フードバンク活動、高齢者買い物支援などの仕組みづくりを行う。地域共生社会推進室では、ひきこもり支援のプラットフォームの構築、国の重層的支援体制整備事業の導入を行う。

熊田 知香さん 高松市教育委員会 高松市総合教育センター 指導主事

高松市立中学校教諭を経て、2023年より現職。高松市総合教育センターでは支援係として、教育相談・不登校児童生徒支援の施策を担当し、高松市内各小中学校への助言、高松市教育支援センター「新塩屋町 虹の部屋」「みなみ」の運営等を行っている。

真鍋 康正さん (一社)もも 理事、こどもでんグループ代表 / HOXIN代表取締役、無花果(株)社外取締役、
香川大学大学院非常勤講師、神山まるごと高専起業家講師

香川県高松市生まれ。経営コンサルティング会社等を経て帰郷。地元交通インフラ企業の再生、スタートアップ企業への投資・育成を続けている。

伊澤 貴大 (一社)もも代表理事、まなびやももを運営

香川県さぬき市生まれ。共同設立者の元中学校教諭の絵理子が病院内学級を担当していたことや身近な家族が不登校になった経験から、一人ひとりに向き合う活動を始めたいという思いに共感し、居場所づくりを始める。親子の孤立を防ぎ、子どもたちがスティグマを背負わずに、気軽に安心して利用できる場所を目指して活動に取り組んでいる。

なにかあったとき話したい人がいる

まなびやもも

ここはあなたの“居場所”です

居場所



日中のフリースペース、体験活動

子どもたちが気軽に集まり、おもしろいおもしろいにくつろげる場所です。少し落ち着いた雰囲気のものパーは中高生に人気です。スポーツ・調理体験・ものづくりなど、体験活動もあります。

[フリースペース]
火曜日16:30-18:30
金曜日14:00-16:00

くらし



子ども食堂、フードパントリー、ショートステイ

ももの利用者だった先輩が始めた子ども食堂「りこのキッチン」は、子どもから地域の方々までわきあいあいと集う憩いの場になっています。フードパントリーや、ももに1泊するショートステイもあります。
[フードパントリー]火曜日 17:00-18:30
[こども食堂]第2・4土曜日 18:30-19:30

教育



学習会、文化芸術ゼミ、キャリア支援

10~20代前半の子ども・若者たちが学習に励んだり、自分の「得意」を持ち寄り、様々な学習の機会を用意しています。キャリア支援では、多様な職業の方をお招きし、自分の将来を考える機会をつくります。

[学習会]火曜日17:00-18:30
[自習室]木曜日16:30-19:30

相談



個別相談、同行支援

学校・家庭・友だち・学習・進路のことなど、なんでも話することができます。保護者の方も面談をおこなっています。ももはアットホームな雰囲気ですので、リラックスしてお越しください。

[個別面談]
ホームページからお問合せください
電話相談:第2・第4土曜日13:00-15:00

お問い合わせ

一般社団法人もも (香川県高松市太田上町1287-6)
TEL: 087-899-5340 / MAIL: manabiyamomo@gmail.com



◀ ホームページ